

# 子どもの危機意識の向上につながる安全教育に関する研究

## - 危険予測学習 (KYT) の活用を通して -

山口市立小郡中学校 教諭 柴崎 誠二

### 1 研究の意図

(1) 社会的背景 (2) 生徒の実態 (3) 危険予測学習について

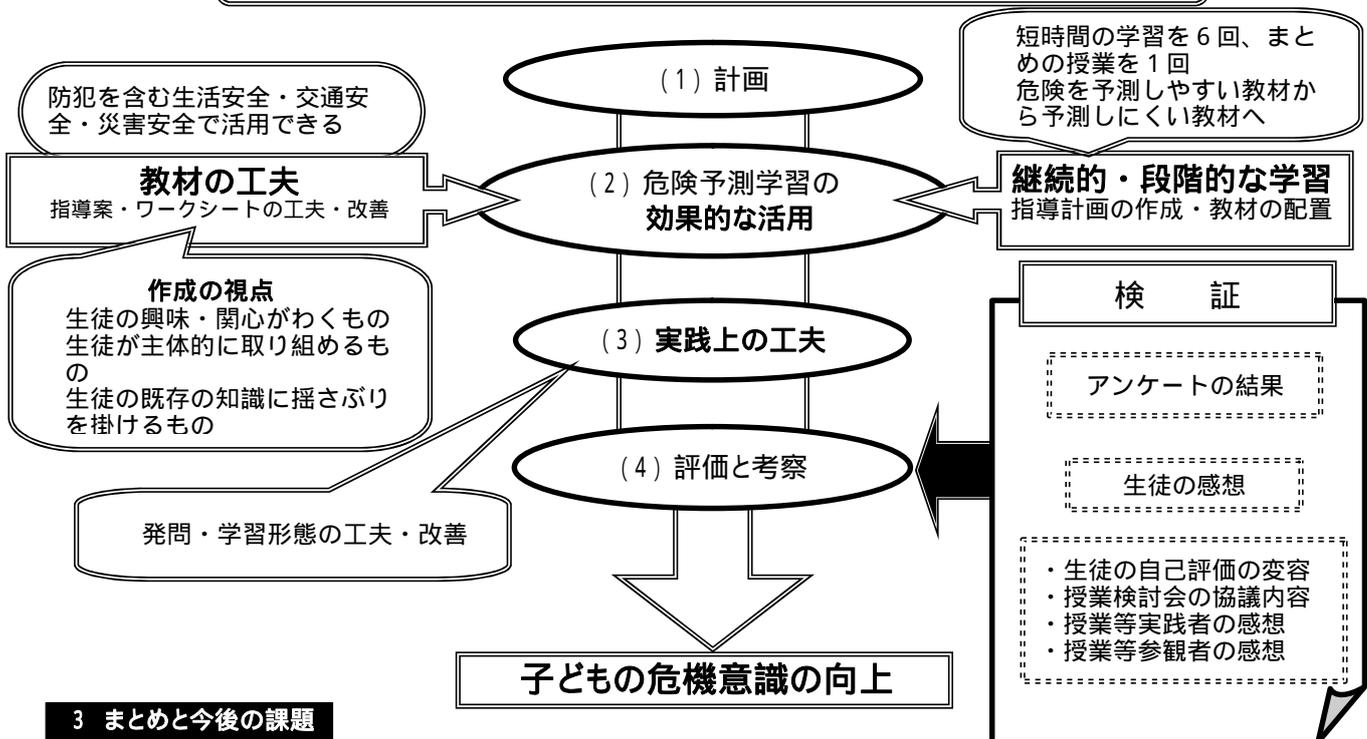


### (4) 研究仮説

安全教育において効果的に危険予測学習 (KYT) を活用すれば、生徒の危険予測・回避能力をより向上させ、自ら危険に気付き、考え、安全に行動する力を育むことにつながる

### 2 研究の内容

## 効果的な危険予測学習 (KYT) の活用



### 3 まとめと今後の課題

#### (1) 研究のまとめ

「教材の工夫」、「継続的・段階的な学習」及び「実践上の工夫」を加えた危険予測学習 (KYT) は、自ら危険に気付き、考え、安全に行動する力を育み、子どもの危機意識の向上につながる安全教育の実施を可能にした。

#### (2) 今後の課題

今後は、危険予測学習 (KYT) による行動の変容を探る手段を考案するとともに、内容の改善を行い、発達段階に応じて活用できるものの開発に取り組みたい。